

R3年度 押原こども園「保育内容等の自己評価」

A 良くできている
B ほぼできている
C 努力が必要

①保育の理念・保育間

内 容	A	B	C
あなたはすべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	57 %	43 %	0 %
あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	57 %	43 %	0 %
子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。	57 %	38 %	5 %
子どもが熱中しているときは、そのときの保育の内容や流れに変更が生じて、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性をもっていますか。	52 %	48 %	0 %

1) 保育計画・指導計画

内 容	A	B	C
あなたは、指導計画を作成するときに、地域の実態や保護者の意向・希望などを考慮していますか。	0 %	87 %	13 %
子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週・日案などを作成していますか。	33 %	60 %	7 %
あなたの月・週・日案などには子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。	13 %	79 %	8 %
あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画のなかに取り入れるようにしていますか。	33 %	67 %	0 %
月1回以上、自分自身の指導計画の点検・評価を行い次の指導計画に活かしていますか。	27 %	33 %	40 %

2) 乳児保育

内 容	A	B	C
哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。	67 %	33 %	0 %
授乳について、その子が欲しがる時にやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	63 %	37 %	0 %
離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うよう工夫していますか。	63 %	37 %	0 %
おむつ交換は「きもちいいね」などとやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	78 %	22 %	0 %
赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受けとめ、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	89 %	11 %	0 %
絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。	89 %	11 %	0 %

3) 3歳未満児保育（1・2歳児保育）

内 容	A	B	C
大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持も十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別対応の努力や工夫ができていますか。	60 %	40 %	0 %
あなたは子どもの「これなに？」、「どうして？」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度答えようとしていますか。	67 %	26 %	7 %
食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気ですることができていることを第一に考えていますか。	87 %	13 %	0 %
子どもと会話をするとき、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持や伝わった喜びを共感していますか。	80 %	20 %	0 %
わがままで「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、その子の気持を肯定的な方向に向けるようにしていますか。	40 %	60 %	0 %

4) 3歳以上児保育

ア.基礎的事項

内 容	A	B	C
子どもが緊張したり、不安を感じたときにはあたたかく受けとめ、母親のようにやさしく接するなど、家庭的な雰囲気づくりに心がけていますか。	73 %	27 %	0 %
あなたは、子どもが安心して自分の気持を伝えられるように、いつも心を開いて、信頼関係をつくる努力をしていますか。	82 %	18 %	0 %
少しでもふだんと違う具合の悪そうな子どもに気づいたら、自分から体の不調を訴えられるように、やさしく問いかけていますか。	73 %	27 %	0 %
季節感を味わえる環境を整えたり、心地よい音楽を流すなど、なごやかにくつろいで過ごせる室内の環境づくりを心がけていますか。	20 %	60 %	20 %

イ.健康

内 容	A	B	C
「食育」の活動の一環として、調理をしているところを子どもに見せたり、栄養士や調理員の話をお聞かせたりして、子どもが食材や食事に関心をもつようになっていますか。	9 %	64 %	30 %
天気の具合や活動の内容・程度に応じて、衣服の着脱、調節を子ども自らが考えられるように言葉をかけていますか。	67 %	33 %	0 %
子どもがいろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かける機会を積極的に多く取り入れていますか。	38 %	62 %	0 %
子どもが外で十分に体を動かして遊びに興ずることができるように、日頃から園庭や固定遊具の整備をしていますか。	30 %	70 %	0 %

4) 3歳以上児保育

ウ.人間関係

内 容	A	B	C
あなたは、子どもが嬉しい時や悲しい時、また困ったり戸惑ったりした時に、それを伝えたい存在となっていますか。	50 %	50 %	0 %
あなたは、その子の発達の段階を理解して働きかけながら、子どもがきまりや約束の大切さに気づき、それを守ろうとする態度を養うように努めていますか。	46 %	54 %	0 %
遊びの中で子どもたち自らが試行錯誤しながらつくっていく) ルールを、大切に見守ることができますか。	62 %	38 %	0 %
一人ひとりの興味や発達に応じた取り組みをして、子どもたちが一緒に関わりあう喜びを味わう場や機会を用意できていますか。	50 %	43 %	7 %

工.環境

内 容	A	B	C
庭や散歩で拾ってきた木の葉・木の実など、いろいろな物を比べたり調べたりして、自然の不思議さや面白さを子どもたちと共感するとともに、物の性質や数・量などに対する興味を育てていますか。	15 %	85 %	0 %
朝顔の栽培、オタマジャクシの飼育など身近な自然物からでも、動植物の成長の過程を子どもとともに楽しんでいますか。	54 %	46 %	0 %
子どもが自由に取り出して遊べるよう、遊具・用具などの構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	54 %	46 %	0 %

オ.言葉

内 容	A	B	C
子どもが登園してきたとき、いつもさわやかに挨拶をし、その時々に必要な言葉をかけるようにしていますか。	86 %	14 %	0 %
絵本や童話を読み聞かせるときは、文章の美しさや言葉のリズムの面白さに気を配り、その物語性や、伝統のすばらしさを伝えるようにしていますか。	57 %	43 %	0 %
子どもが話しかけてきたとき、その内容や結論がわかっていても、ゆっくり聞いて会話したい気持ちを満たし、言葉で伝えあう場を大切にしていますか。	50 %	50 %	0 %
あなたは、子どもの目をやさしく見つめながら気持ちを合わせ、その子の言葉だけではなく、目の動き、顔の表情、体全体のしぐさにも注意を払っていますか。	43 %	57 %	0 %

カ.表現

内 容	A	B	C
見たこと、感じたものに対して、言葉、絵、造形、からだ、音などその子が最も好きな、得意とする方法で表現することを大事にしていますか。	33 %	67 %	0 %
あなたは、その子が感じたままを作品や動きなどで表現していることをくみ取ることができますか。	25 %	75 %	0 %
子どもが自分の作品を大切にされていると感じられるように、展示のしかたなどを工夫していますか。	42 %	50 %	8 %
子どもが、いつでもすぐ使えるように、クレヨン・絵の具・粘土・紙などを手近に用意していますか。	50 %	50 %	0 %
ハサミなど危険を伴う道具には、正しい使い方や後片づけのしかたを日常的に指導していますか。	70 %	30 %	0 %

5) 特別な配慮や支援を必要とする子ども（障害児）の保育

内 容	A	B	C
障害児が人園した時、安全管理や個別対応などその子を受け入れるための保育を、積極的に進めようと考えていますか。	45 %	45 %	10 %
あなたは、障害児もそうでない子ども互いのよさを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	78 %	22 %	0 %
あなたは、障害児により適切な保育をするために、様々な専門機関等と連携をしていますか。	0 %	33 %	67 %
日常的に障害児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。	22 %	56 %	22 %

6) 行事

内 容	A	B	C
あなたは、園が従来から続けてきた「行事」について、その意味について十分に考えてから、保育の中に組み込んでいますか。	11 %	89 %	0 %
子ども達が期待をもって「行事」に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場面を用意していますか。	31 %	63 %	6 %
「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	29 %	65 %	6 %
あなたは「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。	33 %	67 %	0 %

7) 延長保育

内 容	A	B	C
長時間にわたる保育を受ける子どもには、特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど家庭的雰囲気配慮していますか。	25 %	50 %	25 %
次々にお迎えが来るなかで、「ママ来ないね」のつぶやきに対して、その子の気持ちを受け止めて、安定した気持ちで待つことができるよう適切な対応をしていますか。	50 %	50 %	0 %
あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配慮していますか。	44 %	56 %	0 %
延長保育の子どもには、担任でなくても、園での様子が保護者に十分伝わるよう、連絡ノートやおたよりを活用していますか。	50 %	44 %	6 %
延長保育の時間帯には、とりわけ異年齢の子ども同士で遊べるような工夫をしていますか。	38 %	44 %	18 %

②保育活動・安全管理

内 容	A	B	C
その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	65 %	35 %	0 %
子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	75 %	25 %	0 %
あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	50 %	40 %	10 %
地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならぬか理解していますか。	35 %	65 %	0 %
そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」、「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。	65 %	35 %	0 %

③保護者・地域関係・関係機関との連携

内 容	A	B	C
園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜びあうことができますか。	60 %	40 %	0 %
その日の子どもの健康状態や興味をもった遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。	70 %	30 %	0 %
保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く応対するよう努めていますか。	90 %	10 %	0 %
保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなり、一緒に考えてくれる存在であると思えるよう、あなたはこちらからすすんで触れ合うことを心がけていますか。	40 %	60 %	0 %
あなたは、保育に関する保護者の考えや提案を積極的に聞き、保育の流れの中で適切と思うものについては、園長等と話し合ったうえで受け入れるよう努めていますか。	32 %	63 %	5 %